



総務省

放送セミナー2020in岡山

～ラジオの魅力と元気なローカルラジオ局を紹介～

参加
無料

とき

3/6(金) 受付14時30分より

開催時間 15:00～17:30

ところ

**岡山国際交流センター
8階 イベントホール**

(岡山市北区奉還町2-2-1 TEL 086-256-2905)

定員

70名

講演 I

15:05 15:50

『今、ローカルラジオが面白い～注目のパーソナリティ・企画・SNSの活用』

- ◆ ラジオは「懐かしいもの」から「新しいもの」へ。ラジオを一層面白くする魅力的なパーソナリティや、ラジオとの相性が良いといわれているSNSの活用例などを紹介

ラジオコラムニスト・ライター

やきそば かおる 氏

講演 II

16:00 17:30

中国地方のラジオ放送事業者から、地域での独自の取組事例を紹介

『ラジオ局とリスナーの交流拠点「サテライトスタジオ アリオ768」』

- ◆ 倉敷の大型商業施設内のサテライトスタジオで毎週土曜日に生番組を放送し、FM岡山とリスナーの交流の場に

岡山エフエム放送株式会社 取締役副社長 兼 放送部長 黒住 祐介 氏

『ラジオ再発見! リスナーさん 色々お付き合いありがとうございます!』

- ◆ 地域密着を社是とするRSK

ハンセン病シンポジウム、紙ヒコーキ1グランプリ、80年代の音楽に特化した電リク、地域バスにフォーカスしたコーナー等、チャレンジした多様な事業・番組を紹介

RSK山陽放送株式会社 ラジオ局 取締役ラジオ局長 里見 俊樹 氏

『緊急放送を多言語で一英語バージョンをスタート』

- ◆ 2018年の西日本豪雨を契機に、自動起動ラジオによる緊急放送を英語バージョンでも在住外国人のため岡山市から要請を受けスタート

株式会社岡山シティエフエム(レディオモモ) 代表取締役社長 赤田 貞治 氏

『地域防災への貢献と新しい放送拠点整備』

- ◆ 情報収集手段として役割が見直されているラジオを防災に役立てるため、BSSラジオと足並みをそろえ、山陰両県の全市町村を対象に「防災および災害有事の情報発信に関する協定」が整った。その経過と仕組み、今後の取り組みとともに、災害にも対応できる放送拠点として松江市内に新設した局舎について紹介

株式会社エフエム山陰

代表取締役社長 瀬崎 輝幸 氏

放送セミナー2020in岡山 参加申込書

E-mailまたはFAXにてお申込みください。(送信票不要)

申込期限	令和2年3月3日(火) 17時まで
E-mail	cic-housou@soumu.go.jp 宛て ※下欄の必要事項を記載の上、 件名を「放送セミナー2020in岡山参加希望」として送信 してください。
FAX送信先	082-502-8153 事務局:中国総合通信局 放送部放送課

氏名 ①: _____

会社・団体: _____ 所属部署／役職: _____

電話番号: _____ 電子メール: _____

氏名 ②: _____

会社・団体: _____ 所属部署／役職: _____

電話番号: _____ 電子メール: _____

氏名 ③: _____

会社・団体: _____ 所属部署／役職: _____

電話番号: _____ 電子メール: _____

※申込みが定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。

※参加申込みに際してお知らせいただいた個人情報については、本セミナーの参加申込み確認以外には使用しません。また本セミナー終了後には、速やかに廃棄します。

E-mail cic-housou@soumu.go.jp

FAX 082-502-8153

◆ 主催: 総務省中国総合通信局、中国情報通信懇談会

◆ お問い合わせ先: 中国総合通信局 放送部 放送課
電話:(082)222 3380 E mail:cic housou@soumu.go.jp